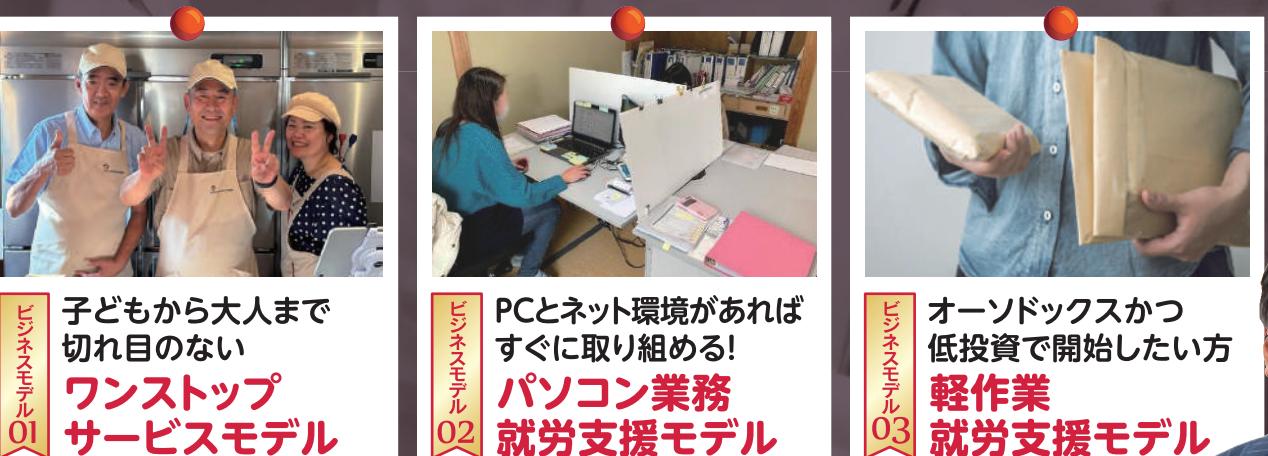


# 2024年最新版!成長ビジネスを大公開!

すぐに取り組める、伸びるビジネスをお探しの

児童発達支援・放課後等デイサービス企業の皆様へ

# 就労継続支援 ビジネスモデル3選



このような方はぜひご参加ください!!

2024年3月15日(金)・22日(金)  
開催時間：両日 13:00～16:00まで(ログイン開始:12:30～)

就労継続支援新規参入成功事例セミナー  
主催：船井総研セミナー事務局  
お問い合わせNo.: S110607  
E-mail: seminar271@funaisoken.co.jp

障がい福祉サービス業界展望!  
今後を生き残るために必要不可欠な子どもから  
大人まで切れ目がない「ワンストップサービス」とは

児童発達支援・放課後等デイサービス事業所数は、2023年時点に30,000か所に迫る勢いで増加し、地域によっては飽和状態を迎える状態です。

迫りくる報酬改定も相まって、特に軽度～中等度の未就学・未就学児向けのサービスを提供されている事業者は更に苦戦を強いられることが予想されます。今後、新しい収益軸を作っていくために、多店舗展開や新規事業への参入をお考えの方も多いのではないでしょうか?

ここで、皆様に持っていただきたい1つの考えがあります。  
子どもから大人までの切れ目ない「ワンストップサービス」を作ることです。児童発達支援・放課後等デイサービスのほか、就労継続支援事業までを行うことで、未就学児童から64歳まで幅広い年代層をターゲットとすることができます。報酬改定へのダメージも最小化することができます。今回は、皆様のような児童発達支援・放課後等デイサービスを運営されている事業者にとってメリットの大きい「就労継続支援事業」について紹介をさせていただきます。

## 就労継続支援事業とは?

就労継続支援事業は、一般就労または雇用契約を結んで就労することが困難な身体障がい・精神障がい・知的障がいのある方々に就労の機会を提供するという事業です。就労継続支援には、**利用者と雇用契約を締結するA型**と、**雇用契約を締結しないB型**の2種類があります。

### ①就労継続支援の利用者像

障がいの度合いは、A型が軽度、B型が比較的重度です。A型の場合、利用者は事業者側と雇用契約を締結できる段階のため、健常者と殆ど変わらない場合も多いです。B型の方でも、簡単な作業であれば取り組めます。

### ②就労継続支援の収支構造

皆様が運営されている児童発達支援・放課後等デイサービスと同じく、**利用者が事業所に通すことによって保険収入が発生します**。その他、就労継続支援事業に特有のものとして「**生産活動収入**」という収益軸も存在します。これは事業者側が用意した業務に利用者が取り組んだ結果生じる収入であり、基本的に全て利用者に賃金・工賃として還元する必要があります。

### ③どのような作業を「生産活動」とするのかがカギ

本事業を始めようとする事業者が一様に悩まれるのが、どのような作業を生産活動とするかです。稼げる仕事でなければ利用者に還元できる賃金・工賃が低くなってしまいます。逆に高い収入が期待できる仕事でも、難易度が高ければ利用者が取り組めない…。そもそも「障がい者にどのような業務が出来るのか、どのように業務を獲得すれば良いのかが分からず」方も多いと思います。そんな方の為に、本セミナーでは既に成功している4社のモデルを事例として紹介し、生産活動の選定や事業モデルのご参考にしていただければと思います。

#### 収支構造



## 就労継続支援事業とは?

就労継続支援事業は、一般就労または雇用契約を結んで就労することが困難な身体障がい・精神障がい・知的障がいのある方々に就労の機会を提供するという事業です。就労継続支援には、**利用者と雇用契約を締結するA型**と、**雇用契約を締結しないB型**の2種類があります。

### ①就労継続支援の利用者像

障がいの度合いは、A型が軽度、B型が比較的重度です。A型の場合、利用者は事業者側と雇用契約を締結できる段階のため、健常者と殆ど変わらない場合も多いです。B型の方でも、簡単な作業であれば取り組めます。

### ②就労継続支援の収支構造

皆様が運営されている児童発達支援・放課後等デイサービスと同じく、**利用者が事業所に通すことによって保険収入が発生します**。その他、就労継続支援事業に特有のものとして「**生産活動収入**」という収益軸も存在します。これは事業者側が用意した業務に利用者が取り組んだ結果生じる収入であり、基本的に全て利用者に賃金・工賃として還元する必要があります。

### ③どのような作業を「生産活動」とするのかがカギ

本事業を始めようとする事業者が一様に悩まれるのが、どのような作業を生産活動とするかです。稼げる仕事でなければ利用者に還元できる賃金・工賃が低くなってしまいます。逆に高い収入が期待できる仕事でも、難易度が高ければ利用者が取り組めない…。そもそも「障がい者にどのような業務が出来るのか、どのように業務を獲得すれば良いのかが分からず」方も多いと思います。そんな方の為に、本セミナーでは既に成功している4社のモデルを事例として紹介し、生産活動の選定や事業モデルのご参考にしていただければと思います。

#### 収支構造



#### 施設外就労の仕組み



#### 事業=生産活動収入



#### 就労継続支援A型



#### 就労継続支援B型



#### 就労継続支援C型



#### 就労継続支援D型



#### 就労継続支援E型



#### 就労継続支援F型



#### 就労継続支援G型



#### 就労継続支援H型



#### 就労継続支援I型



#### 就労継続支援J型



#### 就労継続支援K型



#### 就労継続支援L型



#### 就労継続支援M型



#### 就労継続支援N型



#### 就労継続支援O型



#### 就労継続支援P型



#### 就労継続支援Q型



#### 就労継続支援R型



#### 就労継続支援S型



#### 就労継続支援T型



#### 就労継続支援U型



#### 就労継続支援V型



#### 就労継続支援W型



#### 就労継続支援X型



#### 就労継続支援Y型



#### 就労継続支援Z型



#### 就効継続支援AA型



#### 就効継続支援BB型



#### 就効継続支援CC型



#### 就効継続支援DD型



#### 就効継続支援EE型



#### 就効継続支援FF型



#### 就効継続支援GG型



#### 就効継続支援HH型



#### 就効継続支援II型



#### 就効継続支援JJ型



#### 就効継続支援KK型



#### 就効継続支援LL型



#### 就効継続支援MM型





ビジネスモデル 01

株式会社  
ネットアーツ

## 児童発達支援・放課後等デイサービス事業者だからこそ出来る 子どもから大人までの 切れ目ない 「ワンストップサービス」

未経験から初月で契約者19名!  
開所わずか2か月で延べ利用回数200回を達成

株式会社ネットアーツは、児童発達支援・放課後等デイサービスの多店舗展開を通じて子どもの発達段階に応じた支援スタイルを構築し、各施設ごとに子どもたちが抱える異なる課題に合わせたテーマを作り、施設展開を行ってきた。**子どもから大人まで切れ目ないワンストップサービスの構築**を目指すなかで、「働きたいという想いを持っているが働くことが出来ない」層のために就労継続支援事業への参入を決意。就労継続支援にはすでにほかにも多くの事業者が多く存在していたが、株式会社ネットアーツは自社の放課後等デイサービスを利用する中高生が、卒業後の選択肢として就労継続支援を選ぶことができるようにして、**未就学~65歳未満までの長いLTB**を作ることに成功している。



### 株式会社ネットアーツが展開する 子どもから大人までのワンストップサービス



未就学児から64歳までの進級・進学から就職までを幅広くカバーできるモデル!

Point 01

自社の児童発達支援・放課後等デイサービスに通う未就学～小学生・中学生・高校生までの世代が、福祉的就労先として引き続き就労継続支援を利用できる!

Point 02

地域に数少ないワンストップサービスを構築することで、地域に貢献することができる。

このような方に  
オススメです!!

- 児童発達支援・放課後等デイサービスの「次」へ繋がる事業をしたい!
- 人口の少ない地方都市でも成り立つ事業に取り組みたい!
- 社会性・収益性に富む事業を通じ、地域に求められる存在になりたい!

ビジネスモデル 02

株式会社  
スタンド  
トウギヤザー

WEBサイト制作など受注～納品までを

すべて障がい者が担う

## パソコン × 就労支援 業務 モデル

経営陣がパソコン初心者でも安心!  
生産活動収入300万円/月

株式会社スタンドトウギヤザーは、福井県で就労継続支援A型、B型、就労移行支援、就労定着支援を運営。ホームページ制作や印刷物のデザインなど、パソコンを駆使した生産活動を幅広く展開している。

元々経営陣がパソコンに精通していたわけではないが、業務そのものの分解やオペレーションを細かく組み立てることによって、「A型利用者が営業～業務の受注・納品、顧客とのやり取りやを行い、B型・移行の利用者が生産管理を行う」という極めて珍しいスタイルを確立している。WEBサイト制作を例に挙げると、スケジュール調整などの外部折衝をA型利用者が担当し、B型に細かい業務を割り振っている(下図)。

過去に本モデルについてのセミナーを受講した放課後等デイサービス事業者も導入。WEB通販をメインとした事業所を立ち上げ、成功へと繋げているためオススメである。

### パソコン業務×就労支援モデルの 生産活動実態

	売上	利益
HP・広告代行	865,083円	846,383円
デザイン・ノベルティ制作等	1,784,506円	1,439,492円
データ作成	1,441,823円	1,441,823円

### WEBサイト制作の場合



ビジネスモデル 03

INSPIRE  
株式会社

「マイルドに就労支援を始めたい!」  
という方におすすめ

## 軽作業 × 就労継続支援 モデル

最も低投資&多彩な作業で幅広い層の  
利用者獲得を実現!

INSPIRE株式会社は、埼玉県川越市と宮崎県宮崎市で児童発達支援・放課後等デイサービス、就労継続支援A型・B型、就労移行支援を運営している。

宮崎県にある就労継続支援A型事業所「Be happiness 宮崎」では、あえて1つの業務に的を絞らず、多彩な生産活動を用意することで幅広い利用者層を獲得することに成功しており、特別に特化した生産活動がない中でも**延べ利用回数890回、売上にしてひと月あたり800万円超を実現**している。

生産活動の種類は実にシンプルかつ多彩で、硬式野球ボールの修復、古くなった着物からTシャツや財布を作成してスイス販売への下請けを行うこと等。他には半導体やPC作業、雑貨、車関係の業務など多岐に渡る。また施設外就労も農業との連携、清掃業務などがある。

営業先にもよるが、業務獲得までの基本的な流れとしては下図のような流れとなる。多くの企業が障がい者を雇用した経験がないため、利用するメリットを伝えることや、場合によってはお試し利用という形で業務を無料で請け負う機会を作ることもある。



特化は不要!あえて数多くの種類の業務を用意しておくことで  
様々な利用者を獲得できるオールマイティなモデル

Point 01

児童発達支援・放課後等デイサービスの運営を通じて作り上げた関係機関との繋がりをそのまま活かせるため、利用者集客に有利!

Point 02

施設外就労を多く実施することで、新たに利用者獲得を推進!  
定員20名でも実質40名分で延べ利用回数800回以上をキープ!



このように  
オススメです!!

- 就労継続支援事業を**低投資でスタート**したい!
- 幅広い層の利用者を獲得し、**安定した保険収入**を作りたい
- 地域のニーズを探りながら、**多彩な生産活動収入源**を作りたい